



地域密着型特別養護老人ホーム
小規模多機能型居宅介護事業所

フロンティア牛久

在宅から施設まで”その人らしい”生活を支援する

住み慣れたこのまちで、一人ひとりがその人らしく暮らすために
「当たり前の日常・生活」を支援していきます。

一人ひとりが主役となれる施設を、そして地域に貢献できる施設を
目指していきます。



社会福祉法人 牛久博愛会

USHIKU-HAKUAIKAI-Social-Welfare Service Corporation

全室個室の温もりある木造建築

2×4耐火木造工法による建築を採用。家庭的な雰囲気の中で、日々の生活を営むことができるよう全室個室ユニット型となっています。

施設の西側を通る「ぶどう園通り」、東側を流れる「小野川」。

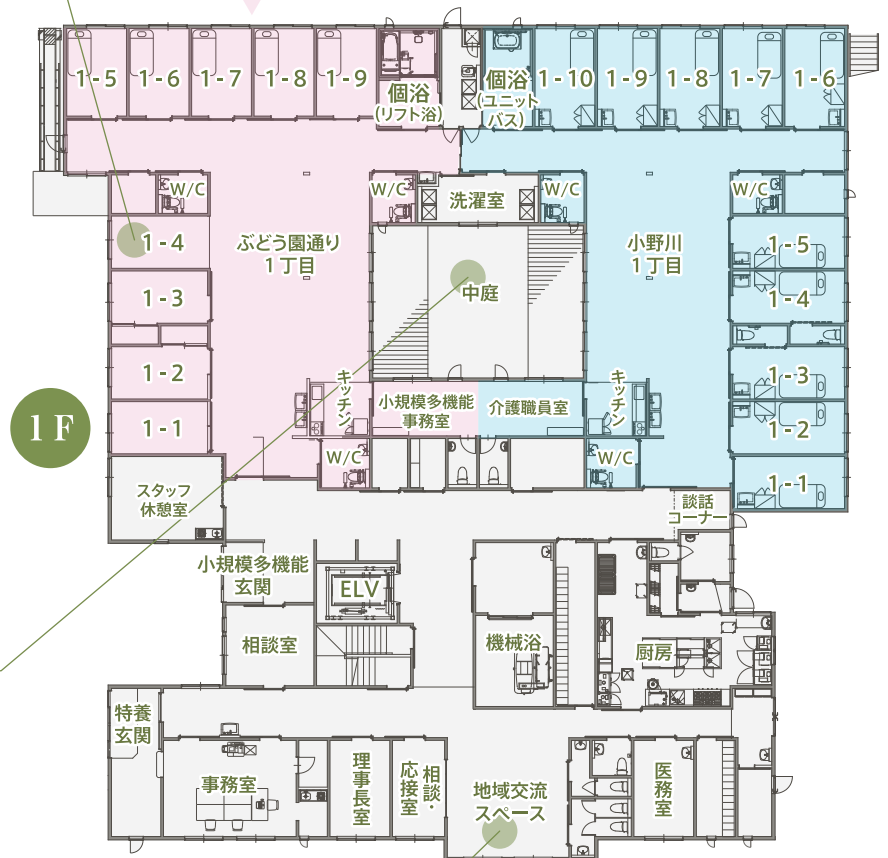


和室

日本の家庭に馴染み深い「畳」を敷いた和室をご用意。座ってお茶を飲んだり、横になったりと自由に利用できる空間です。



小規模多機能型居宅介護



中庭

光や風を感じることでできる空間として、また菜園や行事を楽しめる場としての中庭スペースです。



地域交流スペース

地域の人々が訪れ、交流する、開かれた空間として活用できる地域交流スペースです。



古くから牛久市民にとっては馴染みのある地名をユニット名としました。



浴室

入居される方のお体の状態に合わせ、3種類の浴槽をご用意しております。



個浴槽 2カ所

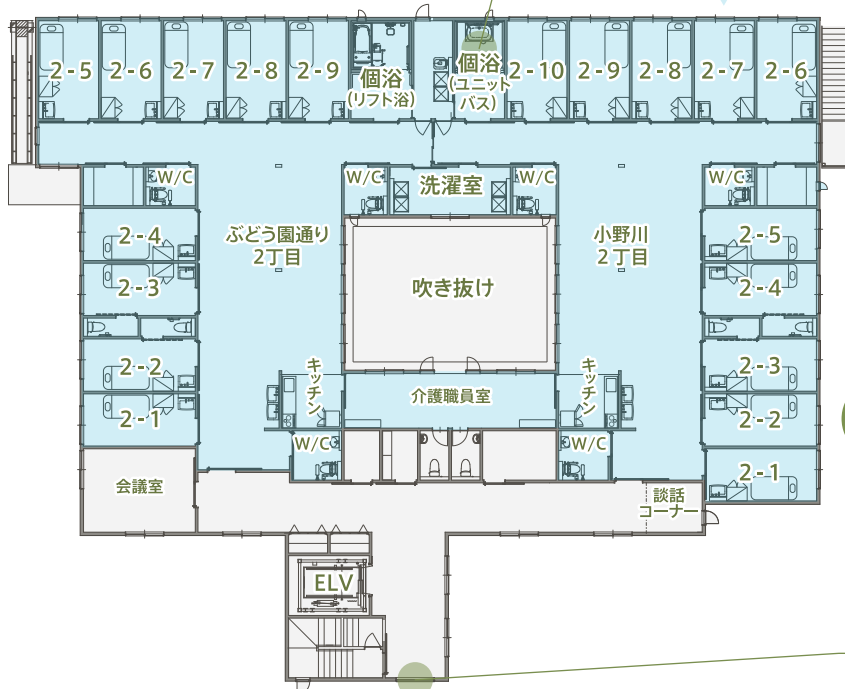


リフト式個浴槽 2カ所



臥床式機械浴槽 1カ所

特別養護老人ホーム



2F

お食事

お食事は常食、やわらか食、ソフト食、ペースト食をご用意。栄養バランス、目で楽しめること、個別提供時間への配慮、疾患に応じた献立、イベント食など管理栄養士監修のもと、高齢者への食事に求められる要素を考えご提供します。



窓から見える景色

2階南面に配された大窓は四季の移ろいや周辺地域の生活の様子を垣間見ることができます。



フロンティア牛久 4つの柱

介護ステージに応じて、在宅支援～施設入所、そしてお看取りまで幅広く、長期に渡る支援を実践していきます。



充実した機能訓練

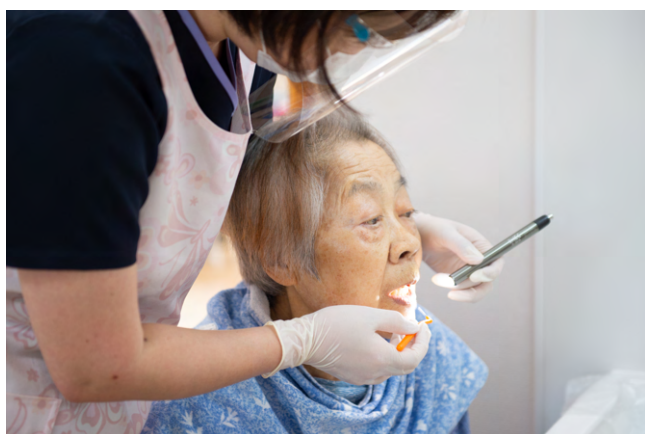
- 常勤のリハビリ専門職を配置し、一人ひとりの身体機能はもちろん、カウンセリング療法も会得している作業療法士が精神面もフォローさせていただきます。その上で、その方により適切な機能訓練や生活動作の助言などを提供いたします。
- より質の高い機能訓練を行うために、最新のAI機器を導入しています。ご利用される方の負担は全くなく、蓄積されたデータの基づいて歩行能力を解析し、転びにくい身体づくりのための運動プログラムも提案いたします。



口腔機能の維持・誤嚥性肺炎の予防

市内歯科医院との連携により口腔機能の維持を図り、口から食べることを支えます。

- 口の中が清潔に保たれていないことも多く、肺炎をもたらす細菌が繁殖しやすくなっています。
- 誤嚥性肺炎を予防するため、歯科医師や歯科衛生士との連携により、日々の口腔ケアを徹底し口の中を清潔に保ちます。また、基礎訓練をはじめとした口腔リハビリ、そしてその方に合った食形態の提供をいたします。





生きがい・その人らしさの支援

外出や外泊の支援、地域との交流、各種余暇活動などを通して、その人のもてる力を引き出すケアを行います。

- 一人ひとりの個性と生活リズムを尊重した「個別ケア」を実現する「ユニットケア」施設として、その方らしい日々の生活を送れるように寄り添っていきます。
- 住み慣れた地域で今まで活動参加されていたことも可能な限り持続させ、このまちで生きがいをもって生活できるように支援を行っていきます。



看取りケア

苦痛なく穏やかに人生の最期を迎えられるように共に考え、周辺医療機関との連携を図っていきます。

看取り期においては、ご本人やご家族の意思を最大限尊重するとともに、最期までその方の日常生活のケアを施し寄り添い、嘱託医の指示による疼痛緩和の処置等を適切に行います。



『看取り』とは

近い将来、死が避けられないとされた人に対し、身体的苦痛や精神的苦痛を緩和・軽減するとともに、人生の最期まで尊厳ある生活を支援すること、とされています。

公益社団法人全国老人福祉施設協議会
看取り介護指針・説明支援ツール（平成 26 年）

安全な暮らしへの配慮

aams（アームス）見守り支援機器の導入。マットレス下に設置したセンサーにより心拍・呼吸・睡眠の質、また離床や体動も感知し事故防止にも寄与します。

見守り介護ロボット
aams / アームス
安心 安全 見守り システム

非接触・非拘束・非侵襲を実現し、「ストレスフリー」の状態
で24時間「安心、安全」をお届けします。



転倒リスクの軽減

転倒リスクを AI（人工知能）によって瞬時に解析し、転倒予防のための運動メニューも提案します。

動画を「撮る」だけで伝わる、
「提案」の質が変わる。

ケアコチ



小規模多機能型居宅介護とは？

住み慣れた自宅での生活を、24時間・365日サポートさせていただきます。「通い」「泊まり」「訪問」のサービスを組み合わせて、専属のケアマネジャーがケア計画を立てていきます。小規模多機能サービス以外の、訪問診療・訪問介護・福祉用具貸与なども必要時には、併用して利用できます。通いサービスは日中15～18人程度と少人数なので、アットホームな雰囲気の中で、お体やお気持ちに沿ってケアを行なっていきます。



特徴① 通い

- 自宅では困難なことを、フロンティア牛久に通って行います。
例) 入浴、食事、対人交流、リハビリ、買い物等
※作業療法士と連携し、必要に応じて個別リハビリを行います。
- 短時間のご利用も可能です。
例) 昼食だけ食べて帰る、お風呂に入りに来る等
- 【お迎え 8:30～9:30】【お帰り 16:00～17:00】が基本的な送迎時間です。ただし、諸事情で止むを得ない場合は送迎時間のご相談に応じます。
※送迎時間外（早朝・夜間）でも、送迎をご家族様に行っていたくことにより利用可能です。

特徴② 泊まり

- 冠婚葬祭等、ご家族の急な依頼があった場合、部屋の空きがあれば即日利用が可能です。
- チェックイン・チェックアウトもその方の時間で対応できます。
例) 朝食を食べてから帰る、夕方チェックインなど
- 連泊利用も対応します。病院退院時に、一定期間ご利用いただくことで、在宅復帰の準備もできます。
- ベッドの空き状況に応じて、ご登録のない方でも短期入所（ショートステイ）のご利用ができます。



特徴③ 訪問

- 訪問は1回 20分程度です。
- 短時間の訪問も可能です。
例) 安否確認、冷暖房の電源確認、ゴミ出し捨て、食事配膳など
- 万が一「通い」をキャンセルされた場合に「訪問」に切り替えて必要な介助や、予定していたお食事をお弁当として配達することもできます。



小規模多機能型居宅住宅介護の1週間の利用例

利用者情報



A様
80代 女性
要介護度2
息子夫婦と同居。日中は一人で過ごされ、認知症が進んできた様子。

利用者ご家族状況



息子夫婦
同居はしているが共働きで帰りが遅くなる日もある。A様が転ぶことも多くなり、大きなけがも心配。

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
午前	通い	訪問	通い	訪問	通い	朝食後ご自宅	ご自宅
午後	(8時～16時)	訪問	(9時～20時)	訪問	(9時～泊まり)	↓	↓
夜間	ご自宅	ご自宅	夕食後ご自宅	ご自宅	泊まり	↓	↓



フロンティア

地域密着型特別養護老人ホーム【29名】
短期入所生活介護（ショートステイ）【10名】
〒300-2645 つくば市上郷 1600-3
TEL:029-893-5531 FAX:029-893-5532



フロンティア

あいデイサービス

通所介護（デイサービス）
〒300-2645 つくば市上郷 1600-1
TEL:029-848-1050 FAX:029-848-1051



あいデイサービス・あいヘルパーステーション

あいヘルパーステーション

訪問介護
〒300-2645 つくば市上郷 1600-1
TEL:029-848-1050 FAX:029-848-1051



USHIKUHAKUAIKAI

フロンティア牛久

地域密着型特別養護老人ホーム【入居29名】
小規模多機能型居宅介護【登録29名】
〒300-1211 牛久市柏田町 1616-1
TEL:029-893-3905（特養）
TEL:029-893-3906（小多機）
FAX:029-848-3907



フロンティア牛久



- JR 常磐線牛久駅より車で6分
- コミュニティバスかっぱ号「東洋高校入口」下車1分

医療機関情報

嘱託医 ことより医院（特養）

歯科医 兼久歯科医院

協力医療機関 牛久愛知総合病院
つくばセントラル病院